



2019年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月5日
東・名

上場会社名 株式会社ネクステージ 上場取引所
 コード番号 3186 URL <https://www.nextage.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広田 靖治
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部管理部長 (氏名) 北井 茂行 (TEL) 052(228)6914
 四半期報告書提出予定日 2019年4月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年11月期第1四半期の連結業績(2018年12月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|------|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年11月期第1四半期 | 49,130 | 42.2 | 1,345 | 53.1 | 1,277 | 46.8 | 814 | 49.2 |
| 2018年11月期第1四半期 | 34,559 | 27.6 | 879 | 67.1 | 870 | 67.2 | 546 | 54.2 |

(注) 包括利益 2019年11月期第1四半期 813百万円 (49.3%) 2018年11月期第1四半期 545百万円 (54.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年11月期第1四半期 | 11.68 | 11.03 |
| 2018年11月期第1四半期 | 8.02 | 7.43 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年11月期第1四半期 | 65,617 | 18,939 | 28.7 |
| 2018年11月期 | 63,679 | 17,987 | 28.2 |

(参考) 自己資本 2019年11月期第1四半期 18,861百万円 2018年11月期 17,984百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年11月期 | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 |
| 2019年11月期 | — | — | — | — | — |
| 2019年11月期(予想) | — | 0.00 | — | 4.00 | 4.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日~2019年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 100,000 | 32.2 | 2,800 | 38.9 | 2,700 | 44.7 | 1,750 | 44.9 | 25.08 |
| 通期 | 215,000 | 31.8 | 5,700 | 30.0 | 5,500 | 31.4 | 3,600 | 23.7 | 51.59 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2019年11月期1Q | 70,016,000株 | 2018年11月期 | 69,628,200株 |
| 2019年11月期1Q | 222株 | 2018年11月期 | 222株 |
| 2019年11月期1Q | 69,715,411株 | 2018年11月期1Q | 68,046,078株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年11月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いており、個人消費・消費者マインドも緩やかに持ち直しております。また、世界情勢につきましても、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、通商問題の動向や中国経済の先行き、政策に関する不確実性による影響、金融資本市場の変動による影響等について留意する必要があります。

このような環境のなか、中古車業界におきましては、2018年12月から2019年2月までの国内中古車登録台数は1,510,437台（前年同期比101.8%）と前年を上回る結果となりました。車種別では、普通乗用車登録台数が783,303台（前年同期比101.6%）であり、軽自動車の登録台数は727,134台（前年同期比101.9%）という結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ・一般社団法人全国軽自動車協会連合会統計データ）

当社グループにおきましては、このような状況のなか、収益改善に取り組むべく、車検・整備設備や買取事業への資本投入を行いサービス提供機会の獲得を行ってまいりました。出店に関しましては、2019年1月に輸入車のみを取り扱う大型輸入車専門店として「UNIVERSE名古屋」をオープンし、既存店に併設して買取専門店2店舗を出店いたしました。正規輸入車ディーラーに関しましては、ボルボ・カー正規販売店として、「ボルボ・カーズ大分」、「ボルボ・カーズ大田・川崎」をオープンし、ジャガー・ランドローバー正規販売店として、「ジャガー・ランドローバー横浜港北」をオープンいたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は491億30百万円（前年同期比42.2%増）、営業利益は13億45百万円（前年同期比53.1%増）、経常利益は12億77百万円（前年同期比46.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億14百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

中古車販売事業

中古車販売事業は、東海北陸地方1拠点（1店舗）を出店し、東海北陸地方及び九州沖縄地方に併設店として買取専門店2店舗を出店したことにより、当第1四半期連結会計期間末の拠点数は55拠点（92店舗）となりました。

新車販売事業

新車販売事業は、関東甲信越地方2拠点（2店舗）及び九州沖縄地方1拠点（1店舗）を出店したことにより、当第1四半期連結会計期間末の拠点数は16拠点（18店舗）となりました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末の拠点数は71拠点（110店舗）となりました。

なお当連結会計年度の販売実績を地域別に示すと次のとおりであります。

| 地域別 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日) | | | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日) | | | 対前年同期比 | | |
|---------|--|------------|-------------|--|-------------|-------------|------------|------------|-------------|
| | 販売高 (百万円) | 期末 拠点数 | 販売台数 (台) | 販売高 (百万円) | 期末 拠点数 | 販売台数 (台) | 販売高 (%) | 期末 拠点数 | 販売台数 (%) |
| 北海道東北地方 | 3,284 | 6 (9) | 2,007 | 4,219 | 6 (9) | 2,382 | 128.5 | — (—) | 118.7 |
| 関東甲信越地方 | 8,347 | 10 (18) | 4,929 | 12,098 | 16 (27) | 6,583 | 144.9 | 6 (9) | 133.6 |
| 東海北陸地方 | 14,117 | 24 (33) | 9,679 | 19,354 | 30 (42) | 12,902 | 137.1 | 6 (9) | 133.3 |
| 関西地方 | 5,131 | 8 (13) | 2,992 | 8,619 | 12 (20) | 5,520 | 168.0 | 4 (7) | 184.5 |
| 九州沖縄地方 | 3,679 | 5 (8) | 2,362 | 4,837 | 7 (12) | 2,963 | 131.5 | 2 (4) | 125.4 |
| 合計 | 34,559 | 53 (81) | 21,969 | 49,130 | 71 (110) | 30,350 | 142.2 | 18 (29) | 138.1 |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、宮城県

関東甲信越地方……………栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県

東海北陸地方……………岐阜県、愛知県、三重県、静岡県、富山県、石川県、福井県

関西地方……………滋賀県、大阪府、兵庫県、和歌山県

九州沖縄地方……………福岡県、熊本県、大分県

3. 期末拠点数の()内は店舗数であります。当社は、車のタイプ別に複数店舗を構える拠点及び買取店を併設している拠点があるため、拠点数と店舗数は異なります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は656億17百万円となり前連結会計年度末に比べ19億38百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ5億90百万円増加し、480億26百万円となりました。主な要因は売掛金が3億6百万円増加したこと及び商品が10億24百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ13億47百万円増加し、175億91百万円となりました。主な要因は新規出店等により、建物及び構築物が9億7百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ1億89百万円減少し、205億55百万円となりました。主な要因は短期借入金4億55百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ11億76百万円増加し、261億22百万円となりました。主な要因は長期借入金11億52百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ9億51百万円増加し、189億39百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年1月8日の「平成30年11月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年11月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,523 | 16,373 |
| 売掛金 | 4,290 | 4,596 |
| 商品 | 23,347 | 24,371 |
| 仕掛品 | 95 | 103 |
| 貯蔵品 | 290 | 360 |
| その他 | 2,891 | 2,227 |
| 貸倒引当金 | △3 | △7 |
| 流動資産合計 | 47,435 | 48,026 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 8,580 | 9,488 |
| その他（純額） | 3,755 | 4,145 |
| 有形固定資産合計 | 12,336 | 13,633 |
| 無形固定資産 | 906 | 905 |
| 投資その他の資産 | 3,000 | 3,051 |
| 固定資産合計 | 16,243 | 17,591 |
| 資産合計 | 63,679 | 65,617 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,603 | 5,132 |
| 短期借入金 | 8,138 | 7,683 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,728 | 2,768 |
| リース債務 | 262 | 108 |
| 未払法人税等 | 796 | 433 |
| 賞与引当金 | — | 272 |
| 資産除去債務 | 4 | — |
| その他 | 4,212 | 4,157 |
| 流動負債合計 | 20,744 | 20,555 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,000 | 1,000 |
| 長期借入金 | 22,998 | 24,150 |
| リース債務 | 253 | 223 |
| 資産除去債務 | 641 | 695 |
| その他 | 53 | 52 |
| 固定負債合計 | 24,946 | 26,122 |
| 負債合計 | 45,691 | 46,678 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年11月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年2月28日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,144 | 3,315 |
| 資本剰余金 | 5,551 | 5,722 |
| 利益剰余金 | 9,310 | 9,846 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 18,007 | 18,884 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | 0 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △23 | △24 |
| その他の包括利益累計額合計 | △23 | △23 |
| 新株予約権 | 3 | 78 |
| 純資産合計 | 17,987 | 18,939 |
| 負債純資産合計 | 63,679 | 65,617 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 34,559 | 49,130 |
| 売上原価 | 28,952 | 40,763 |
| 売上総利益 | 5,607 | 8,367 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,727 | 7,021 |
| 営業利益 | 879 | 1,345 |
| 営業外収益 | | |
| 受取家賃 | 5 | 6 |
| 補助金収入 | 45 | 19 |
| その他 | 22 | 32 |
| 営業外収益合計 | 72 | 58 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18 | 43 |
| 賃貸原価 | 4 | 6 |
| 支払手数料 | 56 | 73 |
| その他 | 2 | 4 |
| 営業外費用合計 | 82 | 127 |
| 経常利益 | 870 | 1,277 |
| 特別利益 | | |
| 特別損失 | | |
| 災害による損失 | — | 6 |
| 特別損失合計 | — | 6 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 870 | 1,270 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 211 | 373 |
| 法人税等調整額 | 112 | 82 |
| 法人税等合計 | 324 | 455 |
| 四半期純利益 | 546 | 814 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 546 | 814 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 546 | 814 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | — | △0 |
| 退職給付に係る調整額 | △1 | △0 |
| その他の包括利益合計 | △1 | △0 |
| 四半期包括利益 | 545 | 813 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 545 | 813 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、自動車販売及びこれらの附帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。